

# 「ニューノーマルな仕事&働き方を一緒にプロデュースしてみませんか? ~「消防士」という仕事から新たな可能性を考える~」

• 開催日時: 2020年11月30日(月) 10:00~12:00

• 開催場所:京都御池創生館 地下1階

• 参加者:20名

• 一般参加(大学生, 会社員):10名

• 京都市職員(市民協働ファシリテーター研修受講生, 一般参加職員): 7名

消防局女性職員 : 3名



### どんなねらいでワークショップを開催したのか? ワークショップのねらい

#### 開催背景

• 火災予防業務や広報など女性消防士が必要とされる場面は多いが、女性消防士の志望者が少ない。

#### 本ワークショップにおける問いとゴール

- 問い:ニューノーマルな仕事&働き方を一緒にプロデュースしてみませんか?~「消防士」という仕事から新たな可能性を考える~
- **ゴール:**参加者に理想の働き方についてのヒントを見つけてもらう 女性消防士の新たなアイデアを得る

### どんな流れでワークショップが行われたのか? ワークショップのプロセス

### 1. 問いの共有

- テーマ所管課から想いの共有。
- ファシリテーターからワークショップの問いとゴール,進め方,ルールの説明。
- アイスブレイク

### 2. グループでの対話(ブレインストーミング)

- 「あなたにとって働くうえで「大事にしたいこと」とは何ですか?」という テーマで、チームで対話し、全体で共有。
- 3. 2人組での対話(ストーリーテリング)
  - 「**あなたが大事にしたいことにつながりそうな業種はどれ?理由は?**」という テーマで、2人で対話し、全体で共有。
- 4. 全体での対話(フィッシュボウル)
  - 「では, あなたは実際に消防局で働いてみたいですか?」というテーマで, 全 体で対話。
- 5. チームづくり(マグネットテーブル)
  - 「消防局の中でどのような役割(業種)や働き方が新設されたらワクワクしますか?」というテーマについて、各自が紙に自分の考えを記述。その紙を参加者同士で見せ合い、一緒に検討するチームを形成。
- 6. アウトプット作成(クィックプロトタイピング)
  - **自分が働いてみたいと興味を引く消防士採用ポスター**をチームで作成。
- 7. 発表
  - 各チームのアウトプットの発表







## ねらいに対してどのような成果があったのか? アウトプットサマリー: **働くうえで大事にしたいこと**

### ●やりがい

**やりがい**,満足感,達成感,誰かの役に立つ, 喜ばれること

⇒一番大事にしたいこととして多く挙げられていた

### ●仕事との相性

**自分の専門性を活かせること**,楽しさ, 仕事内容,自分のやりたいこと

**⇒専門性が活かせることが多く,消防に該当しなければ仕事の候補には挙がらない** 

### ●労働条件・福利厚生

WLB, 通勤時間, 労働時間, 勤務地, 給与, 休暇, 福利厚生

⇒労働時間の短縮、WLBのために在宅勤務を したいとの意見もあり。日勤を希望する、 勤務地を全国で選びたいとの意見も。

### ● 人間関係, 職場の雰囲気

人間関係,職場の風通し,裁量,経営方針 ⇒**意見としては多かったが,踏み込んだ内容 が出されなかった**。

#### ●その他

体力,安全,顧客満足,見た目(制服),設備 (女子トイレがない)

⇒消防志望者は、体力が維持できる火消し業務を継続して従事したいとの意見あり。逆に予防業務はイメージがしづらいとの意見も。

## アウトプットサマリー:

## 大事にしたいこととつながりそうな業種

### ●消防学校

**自分が成長できる**(消防学校で教える側になる ことで自分も成長したい)

●救急隊

やりがい(直接命を救う)

●予防業務

**やりがい**(火災を未然に防ぎ間接的に命を守る)

●住宅防火

**やりがい**(人とつながっていることにやりがいを感じる)

大事にしたいことは、「やりがい」が多く、それ につながる人の役に立つ業種が挙がった。

労働条件や福利厚生, 人間関係等は挙がらなかっ た。

## ねらいに対してどのような成果があったのか? アウトプットサマリー: 実際に消防局で働いてみたいか

### ●働いてみたい

- 命を直接守るやりがいがある
- →体力面は心配していなく,安全面も覚悟に 少し不安はあるが,やりたい。
- 体力に自信ある
- 周りに認められたい,裏方はやりたくない
- 女性も働きやすそうで魅力的

### ●働きたくない

- ・ 自分の得意分野が活かせない
  - ⇒活かせる職場なら働いてもよい。裏方があることすら知らなかった。
- 頭脳労働にやりがいを感じており、体力仕事はやりたくない、頭脳労働できるのか不安
- 24時間勤務,休みなしはきつく,WLBを大事にしたい
  - ⇒日勤なら働いてもよい。

### ●女性消防士の意見

- 予防業務で専門業者と交渉することもあり、「消防=体力」ではなく、頭も使う。
- 体力・危険はイメージほどではない。
- 危険な仕事だが、家族は応援してくれた。
- 結婚・出産を経て仕事のやりがいを大事に したい。
- 現場の人のサポートができており、やりがいを感じている。

### ●どちらでもない

・ 体力面は心配していなかったが,**女性消防 士の頭を使う場面があるという話を聞いて興 味を持った**。

## アウトプットサマリー:

## 自分が働いてみたいと興味を引く消防士採用ポスター

### ●リモート消防士

- 在宅勤務(ワークライフバランス確保)
- 体力ゼロでもOK(「消防=体力」のイメージを払拭)
- ・ 現場に出なくてもOK(**「消防=危険」の イメージを払拭**)
- 現場をサポートする役割

### ●ロボットヒーロー

- 京都のまちと隊員の命も守るロボットヒーロー
- ・ **理系**人材を活用し,より安全な新たな消防 活動を開発

### ●なんでもあります

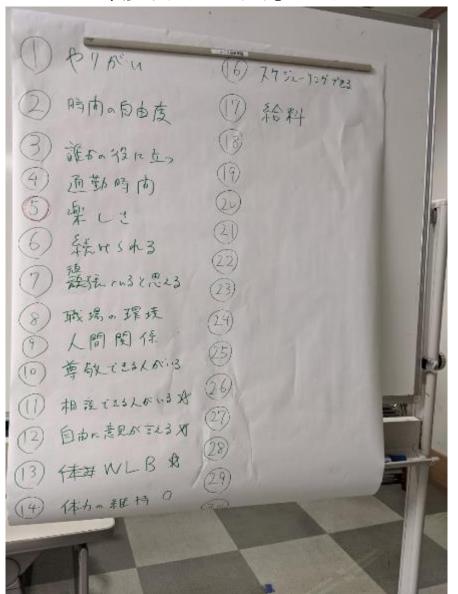
- ・副業(民間企業とのダブルワーク)
- ・ パート勤務OK
- 設備充実
- ・ 出産後も救助隊として働ける
- ・ 部活動による職員同士の親睦を図る

### ●見えないものを守る

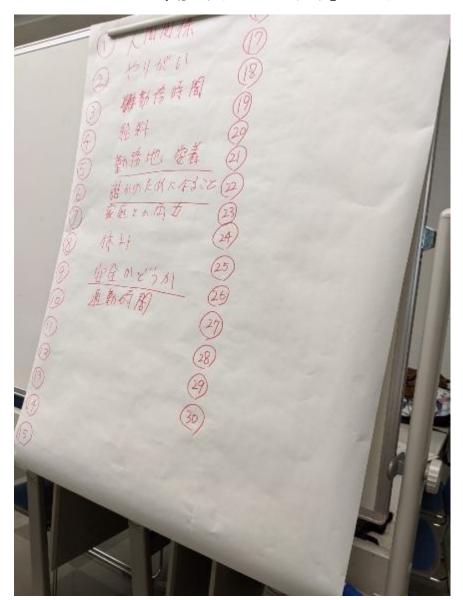
- ・ 市民が見えないところで消防士が活動しているが、それが市民に伝わっておらず、市民側も感謝しているが伝わっていないという隙間を見える化する仕事があればよい。
- 消防士は職員同士,市民同士,市民と職員, 高齢者と若者をつなげている仕事ということ をアピール。
- 一般には知られていない消防士の魅力(地域 住民とのつながり、文化財防災、京都観光と の関連)をアピール。



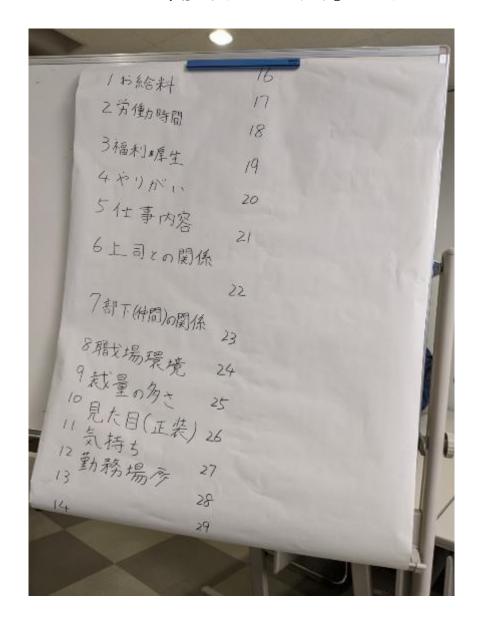
- 1 やりがい
- 2 時間の自由度
- 3 誰かの役に立つ
- 4 通勤時間
- 5 楽しさ
- 6 続けられる
- 7 頑張っていると思える
- 8 職場の環境
- 9 人間関係
- 10 尊敬できる人がいる
- 11 相談できる人がいる
- 12 自由に意見が言える
- 13 WLB
- 14 体力の維持
- 15 スケジューリングができる
- 16 給料



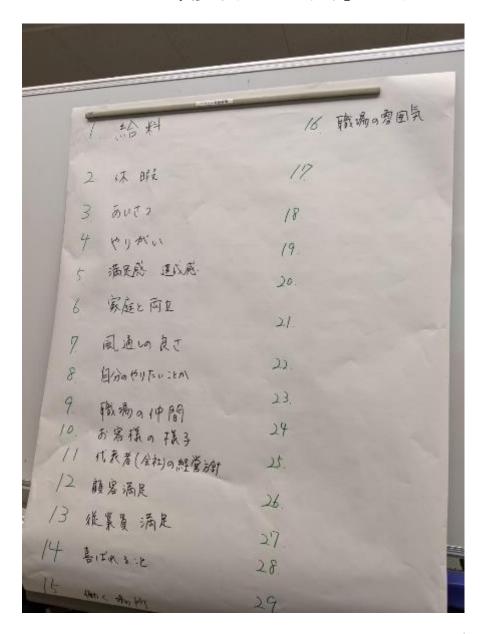
- 1 人間関係
- 2 やりがい
- 3 勤務時間
- 4 給料
- 5 勤務地 愛着
- 6 誰かのためになること
- 7 家庭の両立
- 8 休み
- 9 安全かどうか
- 10 通勤時間



- 1 お給料
- 2 労働時間
- 3 福利厚生
- 4 やりがい
- 5 仕事内容
- 6 上司との関係
- 7 部下(仲間)の関係
- 8 職場環境
- 9 裁量の多さ
- 10 見た目(正装)
- 11 気持ち
- 12 勤務場所



- 1 給料
- 2 休暇
- 3 あいさつ
- 4 やりがい
- 5 満足感,達成感
- 6 家庭との両立
- 7 風通しの良さ
- 8 自分のやりたいことか
- 9 職場の仲間
- 10 お客様の様子
- 11 代表者(会社)の経営方針
- 12 顧客満足
- 13 従業員満足
- 14 喜ばれること
- 15 働く場所
- 16 職場の雰囲気



#### アイデアを伝えるスローガン

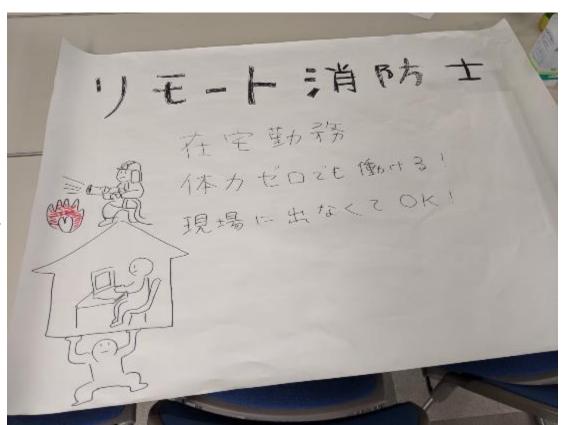
・ リモート消防士

#### アイデア概要

- 在宅勤務。
- 体力ゼロでも働ける。
- 現場に出なくてもOK。

#### ・ 求める人物像

- ワークライフバランスを大事にしたい人
- 体力がなくても働きたい人
- 危険な仕事を躊躇してしまう人



#### アイデアを伝えるスローガン

• 京都と隊員を守るロボットヒーロー

#### アイデア概要

- 京都のまちを守りながら、隊員の命も守る。
- IT, 理系人材を集め, より安全な新たな消防活動技 術を開発。

#### ・ 求める人物像

• IT人材, 理系人材



#### アイデアを伝えるスローガン

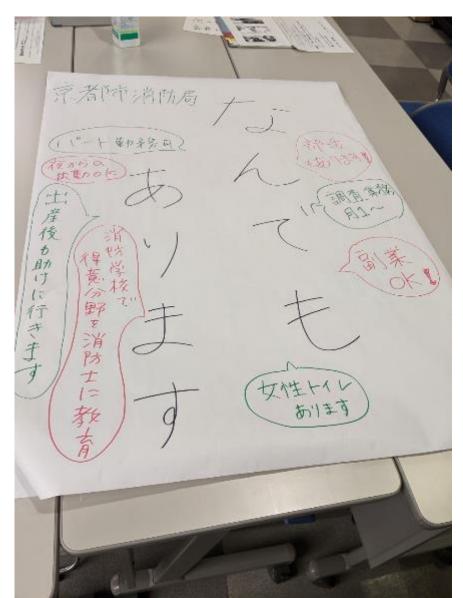
• なんでもあります

#### アイデア概要

- 副業OK。
- パート勤務可。
- 出産後も救助隊として働ける。
- 施設充実。
- 部活動で職員同士の親睦を深める。

#### ・ 求める人物像

• 民間企業従事者



#### アイデアを伝えるスローガン

• 見えないものを守る

#### アイデア概要

- 市民が見えないところで消防士が活動しているが、 それが市民に伝わっておらず、市民側も感謝してい るが伝わっていない。これらの隙間を見える化する 仕事があればよい。
- 消防士は職員同士,市民同士,市民と職員,高齢者と若者をつなげている仕事ということをアピール。
- 一般には知られていない消防士の魅力(地域住民とのつながり、文化財防災、京都観光との関連)をアピール。

